

希望の鐘の音

2024・3月号

病院長あいさつ

令和6年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に心よりお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

また東日本大震災より13年が経過しました。

当院は震災後に仮設診療所を経て、平成28年に現在地に新築移転した病院です。

人口1万人の大槌町において唯一の入院施設として開業医の先生方、介護福祉の関係の皆さんと連携し地域医療に貢献していきます。



病院長 石川 徹

病院機能の役割分担により、当院では診療科の不足と十分な急性期医療の対応は困難ですが、近隣の県立病院と連携し診療をしています。

平成30年より地域包括ケア病床を導入しました。急性期の治療が終わった方を転院で受け入れ、その間に介護サービスの調整やリハビリを行うことが出来るようになりました。

患者さんへ退院後の生活の備え、支援を提供する取り組みを行っているところです。また自宅で介護を受けながら生活されている方に一時的に入院していただくことも可能で、高齢の方を自宅で介護している家族に少しでも力になればと考えております。かかりつけの先生や担当されているケアマネージャーの方などを通じてどうぞご相談ください。

令和5年度には感染症法改正で新型コロナウイルス感染症が2類から5類に変わりました。当院としては引き続き発熱外来等の外来対応と感染症対策を徹底しゾーニングによる入院患者の受け入れ対応をしています。

また病院機能評価を受審し無事認定されました。

基本理念「患者さんのために、地域住民のために、良質な医療の提供と地域医療の活性化を目指します。」のとおり地域の皆様に利用していただけるように今後も取り組みを進めていきたいと考えております。何卒、ご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

放射線技術科の紹介

放射線技術科は診療放射線技師2名で各種の放射線画像診断検査を実施しています。みなさまに安心して放射線検査を受けていただけるよう安全性を確保しながら、最適で良質な画像の提供に取り組んでいます。また、患者さんの診断に十分寄与できる高度な画像情報を各診療科へ提供できるよう日々努力しています。

- ◎ 放射線診断は検査の利益とリスクを比較し、利益が十分に上回る場合にだけ行います。
- ◎ 検査が必要な場合も放射線を使わない代替検査との比較を行い、必要最小限の放射線量で検査を行います。



大槌病院で行っている放射線検査

放射線技術科では、次に掲載した写真の放射線診断装置を使用し、画像診断検査全般を行っています。デジタル化により迅速な検査を行い、画像を各診療科へ提供して診療に役立てています。

【一般撮影装置】



胸部(肺)や腹部や骨などのX線写真をデジタルで撮影します。当院は自施設の被ばく線量を測定し、ガイドラインと比較したうえで最適な画像を提供しつつ被ばく低減に努めています。

【X線CT装置】



薄い断面データを取得できる性能を持った16列CT装置を導入しており、短時間で広範囲・高解像度の撮影ができます。

【骨密度測定装置】



X線を用いて骨密度を測定します。前腕で測定し、骨粗しょう症の診断や治療の経過観察などに用いられています。

【X線TV装置】



フラットパネルを搭載したX線TV装置で、低線量かつ高画質で検査が行えます。主に胃検診でのバリウム検査を行っています。

【ポータブルX線撮影装置】



安静が必要で撮影室まで来ることができない場合は、病室でX線撮影を行います。

病院機能評価認定のお知らせ

認定証

Certificate of Accreditation



認定第JC2234-2号
Accreditation Number

主たる機能：一般病院1

Hospital Type: 1

(主として、日常生活圏域等の比較的狭い地域において地域医療を支える中小規模病院)

機能種別版評価項目3rdG: Ver.3.0

病院名
Hospital Name

岩手県立大槌病院
Iwate Prefectural Otsuchi Hospital

殿

貴病院が日本医療機能評価機構の定める
認定基準を達成していることを証する

This is to certify that the above hospital has demonstrated satisfactory
compliance with the applicable JQ accreditation standards.

認定期間：2023年3月2日～2028年3月1日

交付日：2023年11月10日

初回認定：2018年3月2日



(認定2回目)



公益財団法人 日本医療機能評価機構
Japan Council for Quality Health Care

代表理事 理事長 河北 博文
Chairman of the Board Hirobumi Kawakita

「病院機能評価」は日本医療機能評価機構による評価です。

患者さんの命と向き合う病院には、その医療の質を担保するために備えているべき機能があります。

国民の健康と福祉の向上に貢献することを目的とする公益財団法人として1995年に設立された日本医療機能評価機構は、病院が備えているべき機能について、中立・公平な専門調査者チームによる「病院機能評価」審査を行い、一定の水準を満たした病院を「認定病院」としています。

評価を行う項目は「患者さんの視点に立って良質な医療を提供するために必要な組織体制」や、「実際に医療を提供するプロセス」、「病院全体の管理・運営体制」など、約90項目があります。

信頼できる医療を確保することを目的に、専門調査者が病院の機能を評価することで、その病院の課題を明らかにして医療の質改善を支援するものです。

岩手県立大槌病院

岩手県上閉伊郡大槌町
小槌第23地割字寺野1番地1

TEL 0193-42-2121

FAX 0193-42-3148

番号 第14号
発行日 令和6年3月22日
発行 岩手県立大槌病院
地域医療福祉連携室